**2025年度ジュニアライフセービング教室助成事業企画提案書**

記載にあたっては、本助成事業の意図に沿って、具体的な企画提案をすること。

クラブや、クラブ員、地域にとっての課題とそれらを解決するにあたり作成したプログラムの意図や今後の中長期ビジョンについて、プログラムの内容と管理運営、当日の実際の指導案について記載すること。

1、2共に以下の枠に収まらない場合、別紙を添付しても構わない。

**[クラブ名：　　　　　　　　　　]　[記入者名：　　　　　　　　　　　　　　　　　]**

|  |
| --- |
| **1，本助成事業によるジュニアライフセービング教室の実施に向けた計画と、事業実施による成果について。** |
| * 1. 指導員の確保について（募集や事前研修などの計画、指導者が資格未取得の場合のリーダー講習会等の受講など）
	2. 参加者や地域の課題は何か、その課題を解決するためのプログラム計画について

評価項目 各15点満点　最大30点 |
|  |
| **2，本助成事業を活用した、今後のジュニアライフセービング教室の展開について（中長期計画）。** |
| 2-1）助成器材（ライフジャケット等）の活用方法及び、e-Lifesaving、ジュニアライフセービングバッジテスト、防災プログラムをどのように取り入れた展開について2-2）参加者や地域、クラブの現状や課題を考慮した今後の具体的な提案について評価項目 各15点満点　最大30点 |
|  |
| **3，指導案** |
| 3-1）e-Lifesavingへの取り組み3-2）ジュニアライフセービングバッジテストへの取り組み3-3）防災プログラムへの取り組み評価項目 各10点満点　最大30点 |
| ※１　別紙「ジュニアライフセービング教育指導案（当日に実施する内容を記載）」に記入し、提出すること。 |